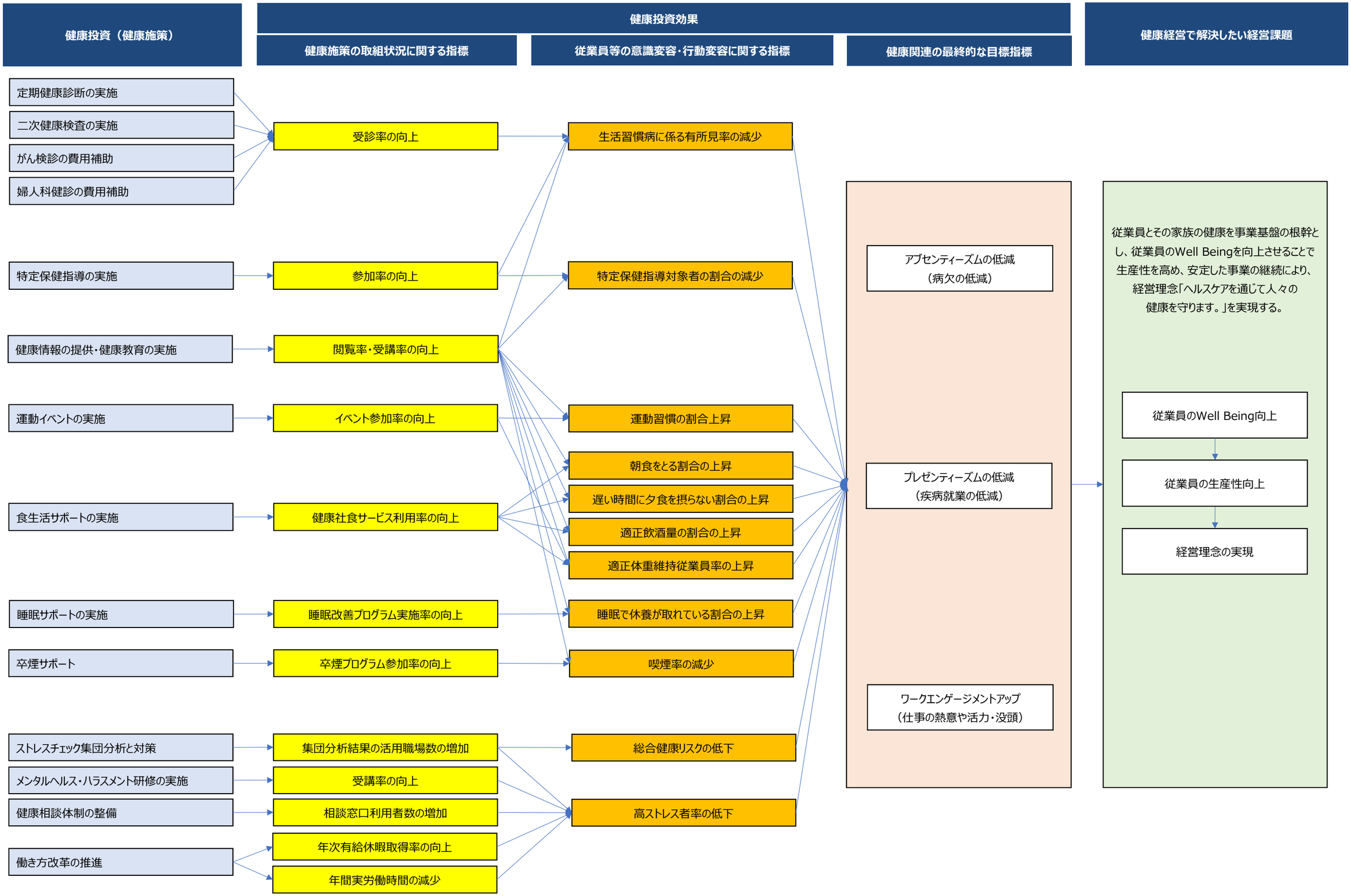
【健康経営戦略マップ】


健康投資（健康施策）
健康投資効果
健康施策の取組状況に関する指標
従業員等の意識変容・行動変容に関する指標
健康関連の最終的な目標指標
健康経営で解決したい経営課題
定期健康診断の実施
二次健康検査の実施
がん検診の費用補助
婦人科健診の費用補助
特定保健指導の実施
健康情報の提供・健康教育の実施
運動イベントの実施
食生活サポートの実施
睡眠サポートの実施
卒煙サポート
ストレスチェック集団分析と対策
メンタルヘルス・ハラスメント研修の実施
健康相談体制の整備
働き方改革の推進
受診率の向上
参加率の向上
閲覧率・受講率の向上
イベント参加率の向上
健康社食サービス利用率の向上
睡眠改善プログラム実施率の向上
卒煙プログラム参加率の向上
集団分析結果の活用職場数の増加
受講率の向上
相談窓口利用者数の増加
年次有給休暇取得率の向上
年間実労働時間の減少
生活習慣病に係る有所見率の減少
特定保健指導対象者の割合の減少
運動習慣の割合上昇
朝食をとる割合の上昇
遅い時間に夕食を摂らない割合の上昇
適正飲酒量の割合の上昇
適正体重維持従業員率の上昇
睡眠で休養が取れている割合の上昇
喫煙率の減少
総合健康リスクの低下
高ストレス者率の低下
アブセンティーズムの低減
（病欠の低減）
プレゼンティーズムの低減
（疾病就業の低減）
ワークエンゲージメントアップ
（仕事の熱意や活力・没頭）
従業員とその家族の健康を事業基盤の根幹とし、従業員のWell Beingを向上させることで生産性を高め、安定した事業の継続により、経営理念「ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります。」を実現する。
従業員のWell Being向上
従業員の生産性向上
経営理念の実現